

一工場代表者ハ從業員代表者、金毫封ヲ贈、其方ヲ鵠フコト

右合議調談ノ為ニ苦如件

通 知 書

今般左記ノ事由ニ依リ昭和四年六月七日より工場ヲ閉鎖スルノ止ムナキニ立到リ候ニ付民法第六二七條及ビ第六二八條ニ基キ此段通知ニ及候也

一、打續ク不景氣ト工場内職工諸君ノ心業。

二、右ノ原因ニ依リ取引先トノ需給關係及ビ金融關係ニ恐慌ヲ來シ現狀ヲ持続シノ工場ヲ運轉スルコト不可能トナリタル爲。

三、此際無理ニシテ經營ヲ續ケル時ハ直チニ勞銀ノ支拂等ニモ困難ヲ來シ更ニ職工諸君ニ迷惑及ボス恐レアル爲。

右ニ付特ニ詮議ノ上工場法施行令第貳拾七條ノ二ニ基キ貴下ノ現日給ノ拾四日分ヲ給與致可候ニ付來ル六月拾日午前拾時ヨリ拾貳時迄ノ間ニ印形携帶本人御出席相成度候。

追而茲務整理ニ關シテハ友人安井辰吉氏ヲシテ處理爲致候。付左櫻御承知相成度此段申添候也。

東京市本所區向島小梅町一丁目五番地

昭和四年六月六日

合資 長 鄉 製 幅 所

代表社員 長 鄉 義 助

特急 並行道過後、後遺、慶賀ノ候事者今
年六月六日、總務課長、同様過後、極
めて其甚境々事、説明上、尤も謹密
にて解り得ル心事、處四月未以來、依然怠
懈状態、又之能事上、又、昨今、其業界不
況時、降次工作内、急難が因、海賊、取引先
ニ需給關係、金融關係ニ屢々警戒ヲ加
シ、無益者ノ予定、計画之水紀二帰、中候
元來當社、甚矣、既ニ、承知、通リ震
笑、再起不能、損害ノ蒙り候事、流動
資金ヲ失々ク、他、資金ヲ補充せん
借入金又ハ買掛金支払、猶予年をヒ其他